

外国人でもいいじゃない



キール・ジェイムス・ハンソン

出身 イギリス

職業等 外国語指導助手

在日期間 1年11ヶ月

皆さん、こんにちは。

僕の名前はキール、25歳です。もちろん、見たとおり日本人じゃありません。外国人です。

日本で外国人だと、いいこともよくないこともあります。

僕の髪の毛はブロンドです。染めていません。本物です。僕の国イギリスではブロンドは珍しくなかったのですが、日本だととても目立つので、思ってもいなかった面白いことが起きます。

歩いていたり自転車に乗っていると、時々、車から手を振っている人がいます。そっと周りを見ても、誰もいません。僕に手を振っているんです。それで、なんだかよくわからないまま、全然知らない人に、変なつくり笑いをして僕も手を振ったりします。誰？

また、レストランに行ったときも、知らないおばあさんから肩をたたかれて、ハンサムだねと言われて、ワオ、外国人でよかったと思いました。でも、僕と同じ年頃の女の子だったらもっとうれしかったんですが。

こんなふうに注目を浴びると、僕は自分が有名人になったようにちょっと勘違いしてしまいます。僕の国で、僕はどこにでもいる普通のイギリス人です。日本では全く違う自分になったような、すばらしい気分になれる。

でも、待ってください。僕の日本の生活はいいことばかりじゃありません。外国人だと思ってくれないほうがいいのと思うときがあります。例えば、日本語で一生懸命話しているとき、「はー？」とか、「えー？」とか、返事が返ってくると残念です。日本人は、僕が日本語がよくわからないと思ってなんとか英語で話してくれます。でも、その英語が僕にはわからないので、ますます会話はめっちゃめっちゃになります。僕の日本語はちょっと茨城弁ですが、そんなに下手ですか。英語は得意なんですけど。

よくティッシュを配っている人がいますね。はいどうぞ、はいどうぞ。その人たちは僕にティッシュをくれません。はいどうぞ、はいどうぞ、はっ！こんにちは。どうせ外国人だから広告が読めないと思っているからなんです。僕はティッシュが欲しいのに。僕にもティッシュください。広告読めますから。

それでも、日本で外国人だということはそんなに嫌じゃないと思っています。自分を見直すいい機会だったからです。僕はほかの誰かじゃありません。僕は僕。

どのくらい日本にいるかわかりませんが、いいことや嫌なことがあっても、外国人にしかできない経験を楽しんでいます。

だから、僕をちょっといい気分させてください。そして、僕をがっかりさせてください。

でも大丈夫、いつでも、どこでも、自分が誰かわかっているからです。

I know who I am ね。英語は上手でしょう。

僕は外国人です。

ありがとうございました。